



## またまた、大活躍!!!東置賜地区中学校新人体育大会

軟式野球部・男子ソフトテニス部・男子バレーボール部の優勝をはじめ、個人競技でも優勝・入賞多数によって、総勢48名の生徒の皆さんが山形県南ブロック大会、陸上競技部は山形県選手権大会に出場いたします。赤中生が、総合体育大会の3年生に引き続き、それぞれの会場で躍動し、大活躍する姿が見られました。主な結果は以下の通りです。

### ◇団体戦

🌸 第1位  
軟式野球 県南ブロック大会出場  
男子ソフトテニス 県南ブロック大会出場  
男子バレーボール 県南ブロック大会出場

🌸 第2位  
男子剣道 県南ブロック大会出場  
男子バスケットボール ソフトボール

🌸 第3位  
男子卓球 男子柔道 女子バレーボール

### ◆個人戦

#### ○ソフトテニス

第1位 男子 安達大雅さん・齋藤啓太さん 第2位 男子 安部汰一さん・岩瀬仁志さん  
第3位 女子 山口陽菜乃さん・勝見心晴さん

#### ○柔道

第1位 女子 淀野 朱里さん 県南ブロック大会出場 第3位 男子 寒河江 司さん  
第3位 男子 八巻 颯さん

#### ○剣道

第3位 女子 小関 心雛さん 県南ブロック大会出場  
ベスト8 男子 生田 煌葵さん 女子 浦山 琴羽さん 共に県南ブロック大会出場

#### ○陸上競技：置賜地区陸上競技大会

第1位 共通男子 800m 和田 明真さん 県選手権大会出場  
第1位 共通男子 3000m 和田 明真さん 県選手権大会出場  
第2位 2年男子 100m 古山 大智さん 県選手権大会出場  
第2位 共通男子 200m 古山 大智さん 県選手権大会出場  
第2位 共通男子 1500m 青木 想さん  
第2位 共通男子 砲丸投 関 翔太さん 県選手権大会出場  
第3位 共通男子 3000m 青木 想さん 県選手権大会出場  
第3位 共通男子 400m 山口 絹心さん 県選手権大会出場  
第3位 共通男子 800m 山口 絹心さん 県選手権大会出場  
第3位 男子 4×100m

佐藤瑠唯斗さん・関翔太さん・山田紘夢さん・古山 大智さん 県選手権大会出場  
第3位 共通女子 800m 伊藤 深礼さん 県選手権大会出場  
第3位 共通女子 1500m 伊藤 深礼さん 県選手権大会出場



# 偉人 結城豊太郎先生から学ぶ ～新しい教本より～

～ 9月18日(水) 全校朝会時の校長講話より(一部抜粋) ～

結城豊太郎先生は、南陽市の名誉市民であり、大蔵大臣(現財務大臣)や日本銀行総裁を務めた人物です。今回、結城豊太郎先生の教本が、リニューアルして新たに発行されました。(発行:南陽臨雲口タリークラブ)この教本は、結城豊太郎先生の生き方や教えを次世代に伝えるテキストです。この度、ご厚意で全校生徒分を寄贈していただきました。教本の内容に触れながら、結城豊太郎先生の想いに触れてみたいと思います。

～以下、文脈を省略して箇条書きにて紹介いたします。～

- ・明治10年、当時の赤湯村で造り酒屋(現在は結城酒店)の三男として生まれる。
- ・赤湯小卒業後、山形中学(現山形東高校)、第二高等学校(東北大学の前身)、東京帝国大学(現東京大学)に進学し、大学卒業後は日本銀行に就職。
- ・金融・経済の分野で活躍し、日本経済の舵取り役を担った。
- ・非常事態に強く、肝のすわった人物。人材育成に尽力。読書家。
- ・地域貢献に熱心でふるさとをこよなく愛した人物。多額の私財を投じ「赤湯上水道」を敷設。
- ・郷土の発展には人づくりが第一と考え、特に若者の人材育成を強く意識。昭和10年、地域の教育施設として「臨雲文庫」を創建。文庫としては当時県下有数の規模。



## ◇結城豊太郎記念館・臨雲文庫表門

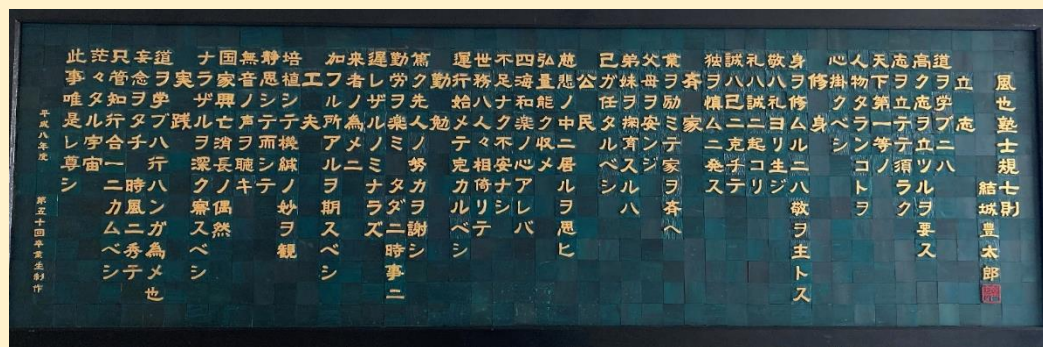
薩摩藩ゆかりの江戸屋敷の表門を多額の私財を投じて東京から移設。幕末の志士が通ったであろう門を地元の青少年が通ることで無言の教育になると考えた。

## ◇「学ぶは山に登るがごとし」結城豊太郎先生が残した書の一つ

学ぶことを山に登ることに例え、一步一步登っていけば視界が広がりより遠くまで見えるようになる。つまり、学び続ければ物事をより広く深く見ることができるという意味で、勉強することの大切さを表している。

## ◇風也塾士規七則

自分の生まれた家を「風也塾」と名付け、青年の学びの場とした。風也塾士規七則という目標をつくり、人としてどう生きるかを説いた。



※写真は平成8年度本校卒業生が制作した卒業記念作品「風也塾士規七則」現在も校舎内に展示  
風也塾士規七則の最初に掲げられている目標が「立志(志を立てる)。人は進むべき道に志を立てることが大事であり、志を高く掲げ、それに向けて努力することの大切さを説いている。